

第10節 与板地域

◀地域に関するデータ▶

（2020年4月住民基本台帳）▶

- ・総面積： 20.1 km² (2.3%)
- ・総人口： 6,198人 (2.3%)
- ・世帯数：2,274世帯 (2.1%)

※()内は市全体に占める割合

1 地域の現状

(1) 人口

- 地域人口は、2020年で6,198人。地域別人口増減（2009年～2019年）は、地域全体で20%未満の減少があり、今後も同様の傾向が続く見通しです。
- 国道403号沿道(与板、東与板地区)及び江西地区のまちなか居住区域内に人口が集積しています。日常生活に必要なサービス機能をまちなか居住区域内に維持・確保し、人口密度を高める必要があります。
- 高齢化率（65歳以上人口割合）は、2020年で約35%です。長岡市全体の高齢化率平均（約31%）と同程度であり、今後も市全体の傾向と同様に推移する見通しです。

(2) 産業

- 地域における従業者数は、2016年で2,088人です。荻岩井、江東、本与板地区において、工業導入地区が整備され、金属加工などの企業が立地し、就業の場を形成しています。製造業の従業者割合が約4割を占めています。
- 450年余の歴史を持つ伝統的工芸品である「越後与板打刃物」の産地でもあります。

(3) 土地利用

- 三国街道の与板城下町を中心に、土地区画整理事業により市街地を形成しています。
- 診療所や金融機関をはじめとした公共施設等の都市機能は、支所周辺の都市機能誘導区域内に比較的まとまって立地しています。
- 市街地内の大部分が、信濃川等の洪水浸水想定区域に指定されています。西部の谷戸沿いに広範囲な土砂災害警戒区域が指定され、土砂災害特別警戒区域が散在しています。

(4) 生活基盤

- 市内中心部を国道403号が縦断し、沿道の与板地区には商店街が形成されています。さらに都市計画公園等の都市基盤も整っています。
- 公共交通として路線バスが運行されています。長岡、寺泊、三島、和島地域と連絡しており、これらの路線バスの利用圏が幹線道路沿線の市街地を概ねカバーしています。
- 都市計画区域外も含め、上水道及び公共下水道（污水）が整備され、下水道の汚水処理普及率は100%です。

2 主な地域資源、地域の宝

- 大河ドラマ「天地人」の主人公である「直江兼続」が治めた地で、牧野家・井伊家の城下町としての歴史と街なみが残ります。また、近年は、ドイツで修業した日本人初のビール醸造人である中川清兵衛の偉業をたたえるビール園が建設され、交流人口を創出しています。
- 江戸時代には、信濃川の河川交通の要衝として、全国屈指の豪商が活躍しました。豪商文化の繁栄を示す「楽山苑」などの建築物や鉤型の道路、妻入りの町屋など城下町の面影が、今もなお残っています。

地域の宝「楽山苑・豪商の文化」



与板の豪商により建てられた「楽山亭」(明治25年建築)を中心に整備された庭園。ライトアップや写真撮影会等により魅力を発信。

地域の宝「兼続とお船の里」



直江兼続が治めた地であり、直江氏の居城であった「本与板城址」、「与板城址」等がある。

出典:長岡地域の宝ポータルサイト、長岡市地域の宝磨き上げ事業成果報告書(H30年度)ほか

地域の宝「城下町与板の街なみ」



「鉤型」の道路、間口の狭い妻入りの町屋造りなどが見られ、城下町の面影を残している。

国道 403 号沿道



越後与板打刃物



地域を南北に縦断する幹線道路沿いに集落が点在し、国道 403 号沿道の与板地区に中心商店街が形成。

古くから河川交通の要衝として多くの豪商が活躍し、城下町として栄えた名残を今もその街なみに留めている。

与板十五夜まつり登り屋台



与板★中川清兵衛記念 BBQ ビール園



3 地域の課題と地域づくりの方針

城下町としての歴史的な街なみの保全や伝統技術の継承により、交流人口の拡大を図るほか、公共施設の老朽化対策の検討や河川改修を促進し、地域住民が安全・安心に暮らせるまちづくりを進めます。

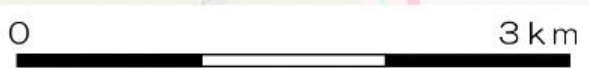
(1) 城下町の街なみ・歴史を活かした更なる魅力の創出

鉤型の道路や間口の狭い妻入りの町屋づくり、豪商の文化など与板地域が持つ城下町の街なみや、450 年余の歴史を持つ伝統的工芸品である「越後与板打刃物」は、次の世代に引き継ぐべき大切な地域の宝です。

よって、歴史的な街なみや建築物を維持・保全するとともに、空き店舗の活用の支援や観光資源とも連携したイベントを実施することで、交流人口の拡大につなげ、来街者を増やします。

| | |
|------|---|
| 主な取組 | <ul style="list-style-type: none"> ・城下町の街なみの維持保全 ・楽山苑の維持保全 ・地域資源を巡る天地人通りの活用 ・空き店舗の活用支援 ・越後与板打刃物の保存・継承 <p style="text-align: right;">など</p> |
|------|---|

地域づくりの方針図 与板地域



| 土地利用 | | 凡例 | | 道路 (現状) | | 道路 (計画・整備を検討する路線) | |
|------|--------------|----|----------|---------|---------------|-------------------|---------------|
| | 近隣型商業集積地 | | にぎわい住宅地 | | 主要幹線道路 | | 主要幹線道路 |
| | 工業・業務集積地 | | うるおい住宅地 | | 都市内幹線道路 | | 都市内幹線道路 |
| | レクリエーション交流地 | | 農村集落地 | | バスネットワーク | | 河川 (計画・整備を促進) |
| | 行政等施設 | | 農地 | | 河川 (現状) | | 整備・検討を進める箇所 |
| | 教育・文化・スポーツ施設 | | 山林・河川敷 | | 河川 (計画・整備を促進) | | |
| | 学校 | | 都市機能誘導区域 | | | | |
| | その他の公共公益施設 | | まちなか居住区域 | | | | |
| | 都市計画区域 | | 地域界 | | | | |